

2025年上半期(1～6月) 搬送要請・応需率

消防機関搬送要請件数・応需率					消防機関不応需理由							
期間	搬送受け入れ 要請件数	搬送件数	不応需	応需率	対応病床なし	別患者対応中	専門科診療不可	三次救急適応外	停電	その他	理由記載なし	合計
1月	156	77	79	49.4%	27	38	0	12	0	2	0	79
2月	102	67	35	65.7%	5	18	2	9	0	1	0	35
3月	99	69	30	69.7%	0	20	0	4	0	6	0	30
4月	90	68	22	75.6%	0	16	2	3	0	1	0	22
5月	90	63	27	70.0%	3	13	2	8	0	1	0	27
6月	102	71	31	69.6%	12	12	1	6	0	0	0	31
計/平均	639	415	224	66.7%	47	117	7	42	0	11	0	224
全不応需件数に占める割合					21.0%	52.2%	3.1%	18.8%	0.0%	4.9%	0.0%	

医療機関搬送要請件数・応需率					医療機関不応需理由							
期間	搬送受け入れ 要請件数	搬送件数	不応需	応需率	対応病床なし	別患者対応中	専門科診療不可	三次救急適応外	停電	その他	理由記載なし	合計
1月	13	5	8	38.5%	4	2	1	1	0	0	0	8
2月	20	12	8	60.0%	1	3	2	2	0	0	0	8
3月	7	7	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	7	5	2	71.4%	0	0	1	1	0	0	0	2
5月	6	5	1	83.3%	0	1	0	0	0	0	0	1
6月	8	4	4	50.0%	0	2	1	1	0	0	0	4
計/平均	61	38	23	67.2%	5	8	5	5	0	0	0	23
全不応需件数に占める割合					21.7%	34.8%	21.7%	21.7%	0.0%	0.0%	0.0%	

消防機関からの依頼に対する応需率は前年下半期（7月～12月）と同様であり、不応需理由の内訳も大きな変化はない。

医療機関からの依頼に対する応需率は本年下半期よりもやや高くなっている。

不応需理由の内訳では対応病床なしの割合が低くなっており、別患者対応中、三次救急適応外の割合が高くなっている。

2025年上半期(1～6月) 再来患者数

診療科内訳		受診時間帯			院内急変対応
診療科	患者数	時間帯	患者数	割合	患者数
呼吸器内科	61	0：00～	13	2.6%	35
リウマチ・腎臓内科	33	1：00～	12	2.4%	
糖尿病・内分泌内科	7	2：00～	11	2.2%	
消化器内科	89	3：00～	12	2.4%	
循環器内科	48	4：00～	5	1.0%	
血液内科	20	5：00～	11	2.2%	
腫瘍内科	14	6：00～	17	3.5%	
消化器外科Ⅰ	22	7：00～	17	3.5%	
消化器外科Ⅱ	14	8：00～	19	3.9%	
呼吸器外科	8	9：00～	32	6.5%	
心臓血管外科	2	10：00～	17	3.5%	
整形外科	8	11：00～	16	3.3%	
泌尿器科	42	12：00～	13	2.6%	
麻酔科	1	13：00～	21	4.3%	
形成外科	3	14：00～	12	2.4%	
乳腺外科	10	15：00～	13	2.6%	
脳神経内科	24	16：00～	30	6.1%	
眼科	0	17：00～	52	10.6%	
耳鼻咽喉科頭頸部外科	12	18：00～	36	7.3%	
皮膚科	1	19：00～	35	7.1%	
精神科神経科	0	20：00～	29	5.9%	
脳神経外科	26	21：00～	30	6.1%	
婦人科	4	22：00～	17	3.5%	
小児科	38	23：00～	22	4.5%	
放射線治療科	0	計	492	100.0%	
計	487				

再来患者数は、昨年下半年(7～12月)より増加している。

受診時間帯では、昨年下半年と同様17時台の割合が高くなっている。